



未来に伸びゆく那覇っ子

～ともに歩こう～

令和5年 9月 4日発行

校長 新川 美紀

みんなお帰り！ 1学期後半が始まりました。

先週から1学期後半が始まりました。始まりと同時に旧盆が始まり、初日は準備や移動もあり、長期休業明けは体調や生活リズムもすぐには回復しない状況もあり4校時授業としました。子供たちは発熱等でお休みの子もいましたが、元気な姿で登校し学習をする様子が見られ、ほっとしました。

これから約5週間で1学期が終わります。まとめの学習が増えてきますが、今週中でしっかり体調管理をして、できるだけ休まずに元気に登校できるようにしましょう。1学期終業式は10/6(金)です。

《主体的・対話的で深い学び》って何？ ～「いい授業」「よくない授業」を考えてみよう～

毎日子供は授業を各学級で受けます。日本の学校の授業も大人が子供の頃とずいぶん変わってきました。例えば、「いい授業ってどんなもの？」と質問したら…「おもしろい」「ためになる」「楽しい」「顔が生き生き」という答えがよく返ってきます。

反対に「よくない授業」について考えてみましょう。

これまでに那覇小以外にも県内や県外で、たくさんの授業を参観する機会がありました。その中で…

時々、先生がずっと話していて、子供がそれをずっと、聞き続けたり、板書をノートに写したりする授業があります。子供の顔は一生懸命。でも、子供の考えや発表がちっとも聞こえてきません。

また別の授業では、先生が問題を出すとわかった子が手を挙げて答えを言ったり、先生に見せに行つて丸をもらったら終わり。子供は一生懸命問題を解いているけれど、周りにたくさんいる友達と話し合いもなく、最後に振り返りを発表して終わる。

こういう授業をいつも受けていたら面白くないし、じっと我慢するのはかなりつらいでしょう。わからないことがあっても聞く場がないので、宿題を出されてもきつと困ってしまうはず。授業が今の大人が子供の頃は、こんな授業がよく見られました。

今、日本の学校で求められている授業は「主体的・対話的で深い学び」というものです。

「主体的」とは、子供が「自分自身でやり方を考えて進めることができる」「授業が自分にとって大事だと考えてやる気を出す」こと。

「対話的」とは、一人で問題を解くだけでなく、先生や周りの友達と意見を言い合ったり質問したり相談したりすること。

これらの授業を通して「深い学び」になっていって欲しいものです。学習したことを暗記したり練習したりしてテストで100点取るのもいいけれど、

例えば…

- ① その学んだことを友達に教えたり説明したり出来るようになる。
- ② 自分から問い(疑問)を持って、解決するための手順(方法)を考える。
- ③ 学んだことを使って(活用して)発表や作品づくりをしたり、次の活動や勉強をすすめていく。

こんな授業の受け方だったら、もっともっと授業が楽しくなるはず。今はタブレットもあります。

教科書だけでなく、自分でどんどん新しいことを学んだり挑戦したりすることが出来ます。学校だけでなく地域の資料館や専門家、本物に出会いながら勉強することも出来ます。

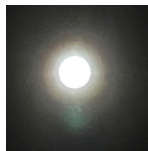
つまり、「いい授業」とは、先生に任せる授業ではなくて、子供が自分から考えて準備したり参加したりすることが「おもしろくなる」「たのしくなる」ポイントなのです。

さあ、1学期まとめの9月です。

さっそく明日の授業参観から、一人一人が自分で「主体的・対話的に」授業を受けてみましょう。

スーパーブルームーン

8月31日は8月で2度目、1年で一番大きい満月となる「スーパーブルームーン」でした。



台風の影響もあって雲の流れが速く、場所に寄っては雨が時折降って、見えない所もあった

かもしれません。写真は携帯で撮ったので少々ぼけています。でも雲が晴れた月はとても輝いていましたね。

次の「スーパーブルームーン」は、13年後。2037年だそうです。どの子供もみんな、大人になっていますね。

9月授業参観のお知らせ

明日、夏休み作品展を兼ねた授業参観です。

7月にもお知らせした通り、各学級と学年ワークスペース、学年によっては階段踊り場の掲示板を使って、子供たちが持ち寄った作品を展示しています。



暑い日々が続いていますが、お時間を調整いただき、是非お越しください。

日時： 9月5日(火) 2～3校時

場所： 各学級 他

《銀賞》おめでとう! …那覇小学校合唱団

夏休みに那覇小合唱団が「第90回NHK全国学校音楽コンクール(Nコン)沖縄大会」と「第63回沖縄県合唱コンクール」の2つに参加しました。

Nコンは入賞ならずでしたが、県合唱コンクールで、小学校部門《銀賞》となり、第16回九州合唱コンクール(熊本県開催)への推薦をもらいました。

那覇小合唱団は、9月23日に熊本県立劇場コンサートホールで行われるコンクールに向けて、練習を頑張っています。

